



学校だより

勿来二小

平成28年9月29日(木)

第62号

いわき市立勿来第二小学校

ともに学び合う子どもを！



今回の学校だよりは、教師の研修の一端を紹介します。市内のどの学校も、学校の課題解決に向けた研究を推進しています。

本校は、本校のめざす子どもの姿「かしこく強く 明るい子」を受け、「学んだことを活用し、自ら考え、ともに学び合う子どもの育成を図る授業」を研究主題として取り組んでいます。

その中で一番大事にしているのが、授業を通しての協議会です。先週の金曜日、その協議会をいわき教育事務所の指導主事の先生を講師にお招きし実施しました。

授業は、第2学年の加茂先生の学級を参観しておこないました。教科と単元名は、算数科「新しい計算を考えよう かけ算(1)」です。全体で本時のめあて(かけ算のしきになるようにはおはじきをならべよう)を確認した後、自力

解決→交流(ペア・グループ)→まとめ(全体)という形で授業は進みました。

本校低学年では、知識を確かに定着させるために、具体物や半具体物(おはじき)の利用。自分の考えを絵や図やグラフを使って伝える活動を大切にしながらすすめています。

指導の積み重ねにより、しどろもどろになりながらも、一生懸命に自分の思いを伝えようとする姿も少しずつ見られてきたと思います。重要なことは、自分の考えを明確にもたせるとともに、スキルを身に付けさせる事、話しを受け止めてもらえるという安心感(雰囲気)をつくることです。

子どもを成長させるためには、私たち教師も日々勉強！